

関係各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町5番12号
 上場会社名 株式会社マダム
 代表者名 社長執行役員 西村元延
 コード番号 4917 東証第1部
 問合せ先 広報IR室
 大阪本社 室長 越川和則
 (TEL 06-6767-5020)
 東京オフィス 次長 鈴木良彦
 (TEL 03-5204-9136)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成19年5月11日の決算発表時に公表した平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

－記－

1.平成20年3月期の通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1)連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	54,500	6,100	5,900	3,000
今回修正予想 (B)	55,500	6,450	6,250	3,200
増減額 (B)－(A)	1,000	350	350	200
増減率 (%)	1.8	5.7	5.9	6.7
前期(平成19年3月期)の実績	51,250	5,195	5,109	2,488

(2)個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	37,150	3,760	4,100	2,550
今回修正予想 (B)	38,300	3,840	4,210	2,600
増減額 (B)－(A)	1,150	80	110	50
増減率 (%)	3.1	2.1	2.7	2.0
前期(平成19年3月期)の実績	36,498	3,099	3,372	2,086

2.連結業績予想修正の理由について

国内売上は、「ギャツビー」が堅調に推移することに加え、秋新製品導入も順調に進み、当初通期計画を上回る見込みであります。海外売上については、下期は、上期より伸長は鈍化しますが、概ね各国において、当初通期計画水準を見込んでおります。しかし、中国が通期にて計画水準を下回る見込みであり、海外売上は当初通期計画を若干下回る見込みであります。結果、連結売上高は、当初通期予想を10億円上回る見通しであります。

利益につきましては、国内・海外ともに各段階利益において、当初通期計画を上回るものの、売上と同様に、下期は上期より伸長は鈍化する見込みであります。これは、主として当社における下期の原材料費高騰などによる原価率の上昇、販売費強化を見込んでいるものであります。

なお、売上・利益ともに、下期は為替レートの円高（対現地通貨）による円貨換算業績の影響も見込んでおります。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上